

エコドライブを始めよう！

問
い
合
わせ

環境課環境グループ

☎ 298-1111 (内線 447~449)

那珂市における乗用車の保有台数と二酸化炭素 (CO₂) の排出量

右の表は、那珂市における乗用車の保有台数の推移を示しています。

平成18年度以降、自家用乗用車の台数は年々減っていますが、逆に軽乗用車の台数は増えており、結果として、トータルの保有台数は年々増えています。平成23年3月時点での自家用乗用車の保有台数は2万4,937台、軽乗用車の保有台数は1万954台、人口1,000人あたりの保有台数は661.7台でした。

また、近年、郊外型の大型店舗の利用などが進み、乗用車の走行距離は増えています。

そのため、乗用車の燃料であるガソリンの消費量も年々増えています。

表1 那珂市の乗用車保有台数

(データ出典:「市町村別自動車保有車両数」(関東運輸局)、「市町村別軽自動車車両数」(全国軽自動車協会連合会)、「茨城県常住人口調査」(茨城県統計課))

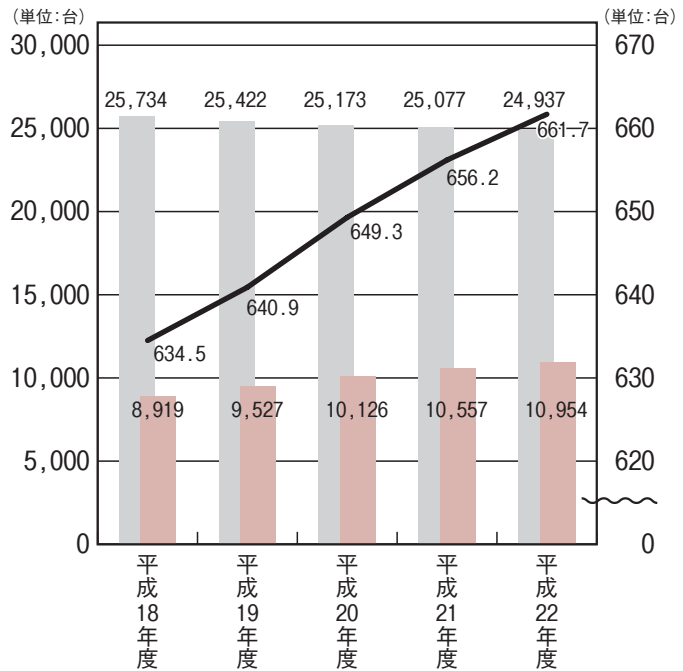
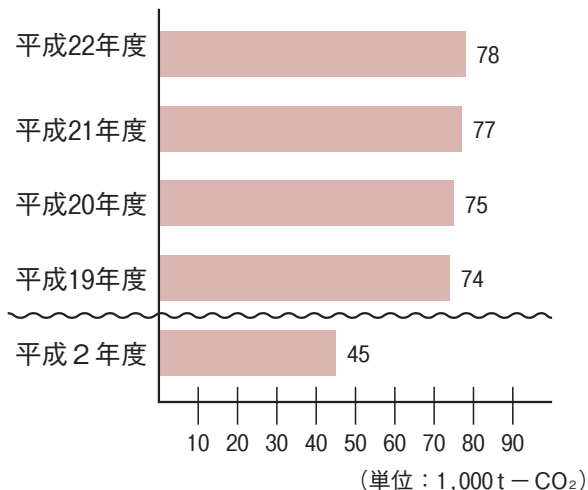


表2 旅客自動車部門におけるCO₂総年間排出量の推移 (那珂市)

(データ出典:環境省地球温暖化対策地方公共団体実行計画(区域施策編)策定支援サイト)



ガソリンは、石油製品のひとつで、炭素を含んでいます。そこでガソリンを燃やすと二酸化炭素(CO₂)が発生します。ガソリン乗用車は、CO₂の最も大きな発生源で、ガソリン1リットルを消費すると、じつに、2.3kgもの大量のCO₂を排出します。

そのため、ガソリンの消費量の増大にしたがい、CO₂の排出量も増えています。表2は、那珂市における運輸部門のうちの旅客自動車部門におけるCO₂総年間排出量の推移です。平成2年度は、平成9年に気候変動に関する国際連合枠組条約の京都議定書で温室効果ガスの削減目標が設定された時の基準年です。

旅客自動車部門におけるCO₂排出量は、年々増えていることがわかります。また、基準年に比べ、約1.7倍にも増えています。

エコドライブとは

エコドライブとは、ガソリン消費量、ひいてはCO₂排出量を減らし、地球温暖化防止につながる運転技術や心がけです。また、エコドライブは、交通事故の削減にもつながります。ガソリン消費量が少ない運転は、お財布にやさしいだけでなく、同乗者が安心できる運転でもあります。心にゆとりを持って走ること、時間にゆとりを持って走ること、これもまた大切なエコドライブの心がけです。エコドライブは、誰にでも今すぐに始めることのできるアクションです。小さな意識を習慣にすることで、あなたの運転が変わり、社会が変わります。始めてみましょう、エコドライブ。

ふんわりアクセル「eスタート」で、省エネ・家計の節約ができます

発進するときは、おだやかにアクセルを踏んで発進しましょう。最初の5秒で、時速20km程度が目安です。その結果、

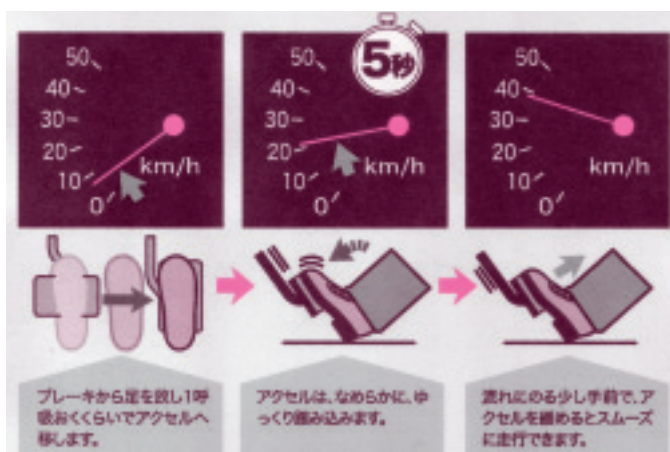
①燃費が10%改善

さらに、燃費12km/ℓの車で、ガソリン代が150円/ℓの場合、

②年間1万kmの走行でガソリン代1万1,364円節約

③年間174kgのCO₂が削減(杉の木約12本分の吸収量に相当)

となります。



さらに、次のようなエコドライブをおすすめします

<車間距離にはゆとりを持って、加速・減速の少ない運転>

走行中は、一定の速度で走ることを心がけましょう。車間距離が短くなると、ムダな加速・減速の機会が多くなり、市街地では2%（ガソリン代が年間2,451円節約、CO₂排出量は年間37.6kg削減）程度、郊外では6%（ガソリン代が年間7,075円節約、CO₂排出量は年間108.5kg削減）程度も燃費が悪化します。車間距離にはゆとりを持って速度変化の少ない運転を心がけましょう。

<減速時は早めにアクセルを離そう>

信号が変わるなど停止することがわかったら、早めにアクセルから足を離しましょう。そうするとエンジンブレーキが作動し、2%程度燃費が改善します。減速するときや坂道を下るときにもエンジンブレーキを活用しましょう。

<タイヤの空気圧から始める点検・整備>

タイヤの空気圧チェックを習慣づけましょう。タイヤの空気圧が適正値より不足すると、市街地で2%程度、郊外で4%（ガソリン代が年間4,808円節約、CO₂排出量は年間73.7kg削減）程度燃費が悪化します（適正値より50kPa (0.5kg/cm²)不足した場合）。また、エンジンオイル・オイルフィルタ・エアクリーナエレメントなどの定期的な交換によっても燃費が改善します。

<自分の燃費を把握しよう>

自分の車の燃費を把握することを習慣にしましょう。日々の燃費を把握すると、自分のエコドライブ効果が実感できます。車に装備されている燃費計・エコドライブナビゲーション・インターネットでの燃費管理などのエコドライブ支援機能を使うと便利です。

※燃費12km/ℓ、ガソリン代150円/ℓ、ガソリンのCO₂排出係数2.3kg-CO₂/ℓで計算しました。